

# 那須朝日岳

2011年9月11日  
リーダー:伊藤 松雄



**9月山行** お疲れさまでした。当日はガスって風も強くて、三本槍岳に縦走できず申し訳ありませんでした。ただ皆さん怪我をしないで下山できたことに一安心しています。また多くの参加で山に行けますようお待ちしています。

9月山行リーダー伊藤松雄

**天気は曇り、** でも「現地に行けば午前中くらいは朝日も出るはずだ」だって今日の行き先は朝日岳だし、と元気に家を出発、バスの中は呑気に朝の握り飯を食べる、今日はリーダーでないしオシャベリしながら行けるねと・・那須の峰の茶屋駐車場に到着した。

ややガス気味だけどまあまあかな、那須特有の山肌は久しぶりに迎えてくれました。この山は子供のころから4～5回は来ているけれど岩ばかりで雷が鳴ってる記憶がある、しかしいつも晴れていた、地元では栃木の南アルプス穂高?と言っていたのですが今日は少しガスが多いな、でもやはり朝日岳の登りになると日も差してきた。那須特有の岩肌に接し楽しんで岩を登り、後ろから回り込んだでは先に出て遊友の皆が岩を登るところを順にカメラに収めました。でも朝日岳の頂上に昼前到着、風もあり頂上はガスで360度の展望は得られず、本来なら皆に周りの山々の景色を見せたかったな、とリーダーもがっかりでしょう。

今回は、三本槍岳もあきらめて昼を済ませて下山、中腹では青空でたりして少し振り替えて少し心残りも「三・ほんやり」なんて・・、



栃木の穂高らしく▲

朝日岳も、そのまま「朝日だけ」しか日が出なかったか、心の中で洒落でごまかし温泉に向かいました、時は早いせいかゆっくりと広い湯につかり、おいしくビールもいただきました。写真も50枚は撮ったので掲載は小倉さんに送付し毎度お願いして、千間台チームは再度反省のみ会?して帰参しました。来月に期待しよろしくお願いします。《藤井一義》

## 9月山行(那須朝日岳)に参加して

戸邊茂雄

今回は、ハイキングではなく登山ということで楽しみにしておりました。台風12号が行ってしまってから前日まで晴天続きであったが、今日だけ天気が怪しい予報が出ておりました。案の定、高速を降りる頃には小雨が降り出しました。しかし、バスが温泉街を登って行くにつれ雲の上を行ったのか雨が止んでおりました。登山口から歩き始めると、山道の両側に熊笹が生えており、あちらこちらに花を咲かせておりました。竹や笹の花はそう見られるものでないので貴重な経験でした。しばらく歩くと植物が少くなり、いかにも岩山を登っているといった感じで進みました。今が旬の花といえばリンドウです。エゾリンドウとコヤマリンドウが沢山咲いておりました。まだ紅葉には早く、ドングリやナナカマドが多くの実をつけておりました。特にナナカマドは真っ赤な実をたわわにつけ枝がしなっておりました。地元の登山者に名前を教わったガンコウランも熟した小さな黒い実をつけていてチョットだけ摘まんで食べました（本当はいけない行為です）。途中に鎖場があったりして久しぶりに登山らしい登山を楽しみましたが、天候が晴れたり曇ったりですので、景色も見えたり見えなかったり。朝日岳の頂上では周りの景色が殆ど見えない状況でしたので三本槍岳は断念し、お昼を食べて下山となりました。下山したら今度は晴れてきて、山の天気は予測がつかないです。予定を変更した為、早めの温泉となつたおかげで温泉は空いておりました。それから、せんげん台組（男3人、女3人、計6人）はいつものように反省会を行って、それでも家には9時前に着き、“今日はこんなに早く帰ってきてどうしたの”と女房に言われました。

いつも晴ればかりとは行きません。今日のような事も山の楽しみです。

ニヨキニヨキと 熊笹の花 伸びており  
山道の 右に左に リンドウ花  
岩山に 背丈まちまち リンドウ花  
山斜面 イタドリだけが 色つける  
色違い、ウラジロタデの 雄と雌  
ガンコウラン 実をつけている 岩場かな  
枝しなる 程に実をつけ ナナカマド



## 11月の山行案内 稲含山（いなふくみやま）

稻含山は下仁田町の南東部、甘楽（かんら）町との町境近くに位置す、古来農耕の神として地元の人たちに親しまれてきた名山です。  
山頂の展望は南側を除いてすばらしい。西上州、上信越、北アルプスまでも見渡せます。

日 時：23年11月6日(日)

場 所：「稻含山」（群馬県富岡市）

集 合：せんげん台6:15分、春日部6:30分 いつもの集合場所

行 程：富岡インター～神の池公園（トイレあり）～一の鳥居～秋畑稻含山神社～稻含山神社～頂上～稻含山神社～鳥居峠～一の鳥居～神の池公園～帰路

エントリー者：伊藤夫妻、西川、佐藤（き）、豊島、藤井、小倉、市川、伊藤（典）、岡本（奈）、岡本（八）、北山、木下、久保谷、佐藤（一）、鷗原、杉崎夫妻、机、戸邊、西谷、松浦、村田（住）、品川、饗庭（敬称略）25名

その他の時間があれば「かんらの湯」（600円）に寄ります。

注：11月の山行は定員25名に達しましたので追加申込は受け付けておりません。

稻含山を望む▶

